



しみんの広場

CITIZEN'S PLAZA

もくじ

- 食育への取り組み紹介……………2ページ
- 今月の渥美半島の花……………3ページ
- 地域の話(神戸校区)……………4ページ
- 市民活動を応援するページ……………5ページ

市民発! 「食べる」とは「生きる」と 食育つてなんだろう。

田原市では、平成20年度から「たはら食育推進計画」を推進してきました。

次の段階として、さらに食育を推進するため、「たはら食育推進計画2016」を策定し、市民一人ひとりが「食べる」に改めて興味を持ち、心も体も健全に生活できることを目指し、食育に取り組んでいます。

今回は、市民の皆さんの食育に関するさまざまな取り組みをご紹介します。

食育とは、食べ物を知り、心も体も健康でいられるように、考え、食べ物を選択する力を身に付けることです。



食生活改善推進員 親子料理教室

毎年、夏休みに小学生とその保護者を対象とした、食生活改善推進員による親子料理教室が開催されています。親子で楽しく料理ができると大盛況です。調理実習の前に、野菜の話や、朝ごはんの話聞き、食事の大切さを学びます。その後、調理実習を行うことで、料理するだけでなく、食べることの大切さについて考えながら調理、試食ができます。

【食生活改善推進員】地域の方が健康に暮らせるように、食育を推進し、食を通じた活動をするボランティア



ジュニア野菜ソムリエ 資格取得講座説明会

地元から農業への関心を高めるべく、野菜や果物の魅力を伝えるジュニア野菜ソムリエを育成するため、田原市で講座説明会を開催しました。今年度は、20名のジュニア野菜ソムリエを育成します。今後は、田原市の青果物の安全性やおいしさ、栄養価、調理方法などを皆さんにお伝えするために活動していただく予定です。



【野菜ソムリエ】野菜ソムリエは、日本野菜ソムリエ協会が認定する資格で、野菜や果物の知識を身に付け、そのおいしさや楽しさを理解し伝えるスペシャリスト

農村輝きネット・あつみ 加工品・料理コンテスト

農村輝きネット・あつみは、郷土料理の交流会や、農産加工研修などを通じ、独自の郷土料理の研究や伝播などを行っている団体です。田原市内の3高校で料理教室を行い、若者の食育にも力を入れています。また、平成21年から加工品・料理コンテストを行い、市民からレシピを募集し、田原の農産加工品を盛り上げていこうという取り組みが始まりました。今年も、12月16日(月)に開催されるコンテストのレシピを募集中です。詳しくは、お問い合わせください。

▶田原農業改良普及課 ☎22局0381



●農産加工研修



●コンテスト最優秀賞
ブロッコリーのキムチ(平成24年度)